

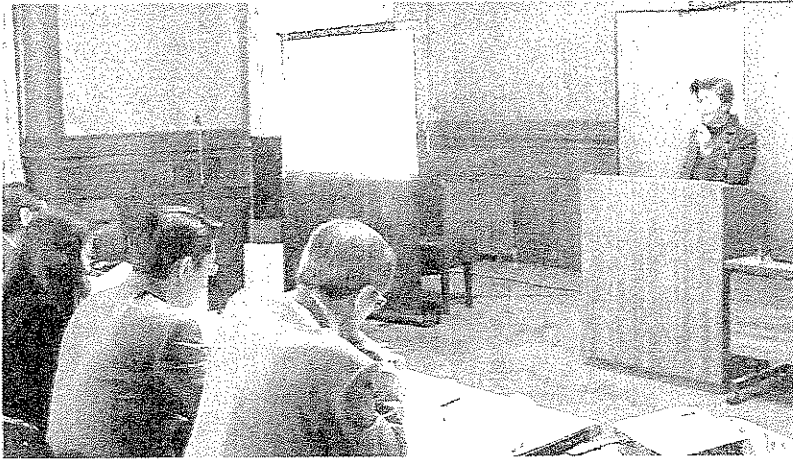
社会的課題 こう解決

市上京区の京都府庁で開かれた。最終選考に残った10人が福祉やまちづくりなどについて選考委員に熱い思いをぶつけた。

上
京

社会的課題の解決に向けて地域活動に取り組む人を表彰する「第1回京の公共人材(みやこびと)大賞」のプレゼンテーション大会が14日、京都

第1回公共人材大賞 プレゼンテーション



審査委員に自身の活動について語る発表者
(京都市上京区・京都府庁)

と語った。
このほか、日本で初めての子ども専用相談電話の開設や、手作り市・寄席など地域資源を生かしたまちづくりなど、さまざまな活動が発表された。

府内のNPO法人5団体と京都府などをつくる「地域力再生活動」を応援する公共人材づくり研究会」が初めて開催した。府内から30人の応募があり、事前審査の結果、大賞に書類審査した。白河総合支援学校の「知症友の会」を立ち上

地域で活動 10人が熱弁

生徒と共に活動する配給した吉田照美さん(37)食ボランティアグループ 宇治市 京都信用プ「あんずの会」絵巻 金庫賞は映画などで地の山藤芳野さん(62) 域の魅力を発信するN 左京区 活動が PO法人「京都メデイ 生徒の自立にもつながるア・アート・ラボ」代 っているといい、「こ 表の広瀬之宏さん(60) のような地域をたくさ 南丹市に決まっ ンつくるのが目標」 た。(中村幸恵)